平成 27（2015）年 4 月 1 日発行

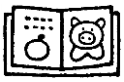
伊勢市立小俣図書館

図書館だより 4月号

〒519-0505　伊勢市小俣町本町 2 番地　（電話）0596-29-3900（FAX）0596-29-3902

小俣図書館　図書館行事　ごあんない

★おはなし会　　1 階・おはなしのへや



4 月　11 日（土）　たんぽぽおはなし会、午後３時～

4 月　19 日（日）　ピッポの会・紙芝居、午前１１時～

★「赤ちゃんおはなし会」　1階・おはなしのへや

4 月　9 日（木）　午前11時～

◆上映会

2 階・視聴覚室

①4 月　4 日（土）　午後２時～

「パンくん＆ジェームズ」《52 分》

②4 月　18 日（土）　午後２時～

「ハンターズ」《日本語吹き替え８９分》

※おはなし会、上映会の事前申込みは不要です。

★図書館おはなし会＆工作

〈1 階・おはなしのへや〉

（日時）　4 月　25 日（土）午後３時～

（対象）　３歳～小学生（就学前の子どもは保護者同伴）

（内容）　お話の後、紙で“かしわもち“を作ります。

☆読書ラリー☆　参加者募集

（日　時）平成 27 年 4 月 23 日（木）

～平成 28 年３月 31 日（木）

読んだ本のタイトルと感想を用紙に書きためていく、楽しみながらできる読書記録です。一年を通してたくさん本を読んだ人には ㊙プレゼントがあります。

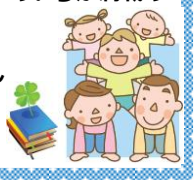
★4 月 23 日（木）から期間中いつでも参加していただけます。
申込みは、小俣図書館カウンターでお願いします。

みんなで絵本を作ろう！企画第７弾
『いちごちゃんとベリーくんの大めいろ』
発表おはなし会

2 月に行った「みんなで絵本を作ろう!企画第７弾『いちごちゃんとベリーくんの大めいろ』」でみんなが描いためいろが１冊のえほんになりました。あっちかな？こっちかな？楽しいめいろが満載の１冊を初披露します。

（日　時）４月２５日（土）午後２時 30 分～

（場　所）１階・おはなしのへや



開館時間　午前９時～午後７時

休館日　毎週火曜日、第２金曜日

年末年始、特別整理期間

貸出　１人１０冊２週間以内（うち雑誌は５冊まで）

１団体５０冊１ヶ月以内（うち雑誌は２５冊まで）

小俣図書館カレンダー

４月

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30		

５月

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

平成 27 年度こどもの読書週間関連行事
絵本の世界へようこそ！

（日　時）①4 月 26 日（日）
②5 月　3 日（日）
③5 月 10 日（日）

いずれも
午後３時～

（場　所）１階・おはなしのへや

（対　象）どなたでもご参加いただけます

（内　容）昔から語り継がれてきたお話や、読み継がれている絵本などの読み聞かせを行います。

①日本の昔話 ②世界の昔話 ③ロングセラー絵本

『足立徹水彩画「小俣町十二景」展』

（日時）４月１１日（土）～５月７日（木）

（場所）２階・ギャラリー

伊勢市立伊勢図書館 4月号

図書館だより

No.158
平成27（2015）年4月1日発行
（編集・発行） 伊勢市立伊勢図書館
指定管理者／株式会社 図書館流通センター
（住所） 〒516-0076 伊勢市八日市場町13-35
（電話） 0596-21-0077 （FAX） 0596-21-0078
（ホームページ） http://iselib.city.ise.mie.jp/

「おはなし会」

えほんの
よみきかせ
かみしばい
など

《日時》 毎週 土曜日 午後2時30分～
《場所》 1階・おはなしコーナー
4月4日／おにいさん、おねえさん による おはなし会
4月11日・18日・25日
／おはなしプーさん による おはなし会

「あかちゃんえほんのじかん」

《日時》 4月23日（木） 午前11時～
《場所》 2階・視聴覚室
《内容》 あかちゃんむけの絵本の紹介や、
手あそびなどをします♪

「あかちゃんえほんのじかん」は、毎月**第4木曜日**です。

「上映会」

《日時》 4月12日（日）
《場所》 2階・視聴覚室
《時間》 午後1時30分～

『ブタがいた教室』
〈上映時間109分〉

ブタを飼って大きくなったら、みんなで食べよう。
卒業までの1年間、『食べる約束』で子ブタを飼い始める。
世話をする中で芽生える愛情、そして迎える卒業式。
センセーショナルな実話の完全映画化！

★ **上映会、おはなし会、あかちゃんえほんのじかん** は、
申込不要です。どうぞお気軽にご参加ください。

夜の図書館たんけん！ ～ぬいぐるみのおとまり会～

お気に入りのぬいぐるみに「おとまり会」をさせてみませんか？
夜の図書館で仲間たちと過ごす、初めてのおとまり。
きっと・・・何かが起こる予感！
スクープ写真をご期待ください！
※就学前の子どもは保護者同伴。
※ぬいぐるみが決まっている場合は申込み時にお知らせ下さい。

《日時》 4月19日（日）、4月26日（日）
①午前9時30分～10時30分
②午前11時～午後0時
（両日参加、時間は①②のいずれか一方）
《内容》 19日（日）・・・ぬいぐるみと一緒に絵本の読み語りを聞いた後、ぬいぐるみとお別れ。
26日（日）・・・ぬいぐるみのお迎え。
スタッフが撮った「おとまり会」の写真でアルバム作り。
《場所》 2階・視聴覚室 《定員》 各20人（先着順）
《申込》 4月4日（土）午前9時から、直接カウンター、電話・ファックスで伊勢図書館まで。

絵本と子育て講座

《日時》 5月～平成28年2月の第3火曜日（全10回）
午前10時～ ※6月のみ第5火曜日
《場所》 2階・視聴覚室
《対象》 全日程に参加できる人
《内容》 子どもと一緒に絵本を楽しむための絵本の選び方・与え方などの講座、読み聞かせの実演。（子どもと一緒に参加できます）
《講師》 堀川美子さん（紙芝居文化の会運営委員）
《定員》 30組（先着順）
《申込》 4月11日（土）から、直接カウンター、電話、ファックスで伊勢図書館まで。

※妊娠中の方は事前申し込みがなくても随時受講していただけます。

開館時間 午前9時～午後7時
休館日 毎週水曜・第2金曜・年末年始・特別整理間期間
貸出 1人10冊 2週間以内（うち雑誌は5冊まで）
1団体50冊 1ヶ月以内（うち雑誌は25冊まで）

＊ 伊勢図書館・休館日カレンダー ＊

4月

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30		

5月

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

図書・雑誌資料の貸出延長サービスのお知らせ（伊勢・小俣共通）

4月1日から、貸出中の資料の延長サービスが新しくなり、より便利になります。
詳しくは館内のチラシ・ポスター・市立図書館ホームページ・広報いせ（図書館へ行こう！）をご覧下さい。

〔一般書〕

本のごあんない

soul of japan②

和紙　―神の創りたもうたもの―

古来、紙は神聖なものとして、神に祈る証として用いられてきた。
神への捧げものとしての紙が、造形の根源となって芸術が生まれたともいえる。

日本の伝統的な手すきの技(わざ)が認められ、国連教育・科学・文化機構（ユネスコ）の無形文化遺産に「和紙　日本の手漉和紙技術」が登録された。
「伝統的知識や技術が世代間で受け継がれ、地域の人々に主体性を与え、社会的結束を育てている。」ことなどが評価されたとある。

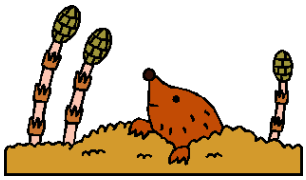
２００９年に登録済みの「石州半紙(せきしゅうはんし)」（島根県浜田市）に追加されたのは、「本美濃紙(ほんみのし)」（岐阜県美濃市）と、「細川紙(ほそかわし)」（埼玉県小川町、東秩父村）。
これらの和紙の原料は、すべて楮（こうぞ）のみ。
楮は、光沢があり、他の原料の三椏(みつまた)、雁皮(がんぴ)に比べると繊維が長いため美しい和紙を漉くことができるという。

遥か、卑弥呼の時代、私たちの祖先は初めて紙を見たという。
以後、独自に築き上げた“長し漉き”によって、世界で最も美しいと称賛される「和紙」をつくりあげ、匠たちの手業は連綿と引き継がれてきた。
そして、今まさに百花繚乱ともいえる和紙の文化が花ひらいている。

◎『和紙の里探訪記』（菊池正浩／著　草思社）
◎『回想の和紙』（紙の博物館／監修　町田誠之／著　東京書籍）
◎『別冊太陽　和紙と暮らす』（増田勝彦／監修　平凡社）
◎『和紙のある美しい暮らし』（成美堂出版編集部／編集　成美堂出版）
◎『和紙で作るあかりの空間』（スタジオタッククリエイティブ）

〔児童書(じどうしょ)〕

はじまるよー！



春(はる)ははじまりの季節(きせつ)です。新(あたら)しい本(ほん)・友達(ともだち)・先生(せんせい)・教室(きょうしつ)・・・
ワクワク・ドキドキ、楽(たの)しいね♪そんな毎日(まいにち)にピッタリな本(ほん)を紹介(しょうかい)します。

★ **かこさとしこどもの行事しぜんと生活　４月のまき**（かこさとし／文・絵　小峰書店）
★ **リサとガスパールのしんがっき**
（アン・グットマン／ぶん　ゲオルグ・ハレンスレーベン／え　石津ちひろ／やく　ブロンズ新社）
★ **はるがきた**（ジーン・ジオン／文　マーガレット・ブロイ・グレアム／絵／こみやゆう／訳　主婦の友社）
★ **ざわざわ森のがんこちゃん　あたらしいおともだち**（末吉暁子／文　武田美穂／絵　講談社）
★ **しょうがっこうへいこう**（斉藤洋／作　田中六大／絵　講談社）

〔ヤングアダルト〕　「給食　ａｎｄ　お弁当」

お昼の楽しみといえば…お昼ごはん！
「どのようにして給食はできるのか」「かわいいお弁当を作るためのポイントは？」など、ごはんの時間を楽しくしてくれるような本を紹介します。お弁当を持ってお花見にでかけませんか？

【一般書】
●日本一の給食（佐々木十美/著　学研パブリッシング）
●キャラ弁つくっちゃお！momo さん直伝のご当地＆季節キャラ（ブティック社）
●あしたのお弁当（飯島奈美/著　主婦と生活社）

【児童書】
●日本全国給食図鑑　東日本編（フレーベル館）
●ポリ袋で作るお弁当　春・夏（川平秀一・川平稔己/著　理論社）

★伊勢・小俣図書館のどちらかに所蔵がある本です。ご利用館にない場合は、予約ができます。

伊勢の名所　A to Z

ふるさとの散歩道

伊勢図書館編

田中（たなか）　芳男（よしお）　日本の博物館の父

明治維新、各方面から日本の近代化がなされ、産業もまた大きく変化を遂げた。私たちの食卓に欠かせない白菜や、林檎(西洋りんご)もこの頃日本にもたらされたものである。この産業振興の中心人物となったのが田中芳男である。彼は天保９年（1838)、信州飯田に生まれる。ドイツ人医師シーボルトの弟子であった伊藤圭介に師事し、西洋医学や蘭学、本草学を学んだ。文久２年(1862)、師に同行して幕府藩書調所に勤め、外国から入ってきた野菜や植物の調査、試験栽培を行った。慶応３年(1867)にはパリ大博覧会に参加、昆虫標本の展示を任された。明治時代になると、湯島聖堂に日本初の博覧会を開催、その後も東京上野で内国勧業博覧会をたびたび開催し、博物館、動物園などの創設に尽力した。一方で農林水産業の発展にも大きく貢献し、男爵の位を授与された。

明治２３年(1890)，神苑会より農業館の建設から経営についての一切を任される。自分の理想とする産業博物館を作らせてくれるならとこの依頼を受け、自ら工事を監督し、資料の収集から展示・解説まで取り組んだ。そして明治２４年(1891)、伊勢山田豊川町外宮前に「神苑会農業館」が開設。明治３８年(1905)、外宮前から現在の場所に移され、平成元年(1989)に解体されたが、平成８年(1996)に一部を縮小復元したものを再建。現存する日本最古の産業博物館である。彼は神苑会幹事として、神苑会解散後は徴古館・農業館の評議員として何度も伊勢の地に足を運び、終生その監督にあたった。農業館陳列品目録の中の「田贈」と記されたものは、「田中芳男寄贈」の意である。

●田中芳男傳（みやじましげる/編著　田中芳男義廉顕彰会）
●田中芳男十話・田中芳男経歴談
（田中義信/著　田中芳男の胸像制作等を願う市民会議・田中芳男を知る会）

なるほど図書館！
伊勢図書館編

ぬいぐるみのおとまり会

今回は大人気の行事、ぬいぐるみのおとまり会について紹介します。

Q.　どんなことをするのですか?

A.　2日間あります。今年は日程の都合で、19日(日)と26日(日)の2日間を予定しています。

1日目･･･ぬいぐるみといっしょに図書館へ来て、おはなし会を楽しみます。その後、ぬいぐるみたちは図書館へおとまりします。

ぬいぐるみを電車にのせたら、「ぬいぐるみホテル」へ出発進行！

ベッドにぬいぐるみを寝かせて、お布団をかけたら「おやすみなさい☆」

ぬいぐるみたちは、図書館でどんな風にすごすのかな？

2日目･･･ぬいぐるみを迎えに来てね。

スタッフが夜の図書館で、こっそりぬいぐるみたちの写真を撮りました。

その写真をスライドで上映します。それから、ぬいぐるみたちの写真をもとに、

世界で一つだけのアルバムを作る工作をします。

Q.　どんな大きさのぬいぐるみでもいいですか?

A.　ぬいぐるみの大きさは、小さくても大きくても大丈夫です。

次回の
「なるほど図書館！」は、
小俣図書館の
“読書ラリー”
について
ご紹介します。